## 製品安全データシート

作成: 2017年12月27日 改訂: 2018年2月6日

1	化学物質等及	パ会計情報
٠.	心工物具可从	

製品名 CRP コントロールキット

会社名シスメックス株式会社

所在地 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号

連絡先 シスメックス株式会社 テクノパーク

〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4

TEL: (078) 991-1911 (代表)

FAX: (078) 991-1917

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類の記載

物理化学的危険性該当しない健康に関する有害性該当しない環境に対する有害性該当しない

GHS ラベル要素

GHS 絵表示該当しない喚起語該当しない危険有害性情報該当しない注意書き該当しない

GHS 分類に該当しない危険有害性

本製品にはヒト由来の物質が含まれる。

供血者はFDAにより認可された方法で検査を受けており、抗 HIV-1 抗体陰性、抗 HIV-2 抗体陰性、HBsAg 陰性、HCV 陰性 であった。但し、感染の可能性がある生体材料として、十分

に注意して本製品を取り扱うこと。

## 3. 組成 · 成分情報

単一製品・混合物の区分

化学的特性に関する情報 ヒト由来物質を含む溶液

**危険有害成分** 毒物劇物取締法、PRTR 法及び労働安全衛生法の対象物質は

含んでいません。

混合物

化学名又は一般名 濃度(範囲) 情報なし

 化学式
 情報なし

 CAS 番号
 情報なし

## 4. 応急措置

目に入った場合

吸入した場合被災者を新鮮な空気のある場所に移動する。問題が生じた場

合、治療を受けること。

皮膚に付着した場合 直ちに石鹸と多量の水で洗うこと。皮膚に異常が生じた場

合、医師の診察を受けること。

直ちに多量の流水で 10~15 分間、まぶたを開いて洗い流す

こと。問題や持続する症状が生じた場合、眼科医の診察を受

けること。

飲み込んだ場合 医師の診察を受けること。

応急措置をする者の保護 情報なし

5. 火災時の措置

**消火剤** 周辺の状況に応じて適切な消火剤を選択すること。

消火を行う者の保護 消火作業の際は、必ず適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び

緊急措置

環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化の方法・機材

使い捨て手袋と適切な防護衣の使用を推奨。十分な換気を行 う。眼、皮膚への接触を避ける。吸入、誤飲をしないこと。

土壌、河川、下水道に放出してはならない。

機械的に除去し、適切な廃棄用の容器に移す。汚染部分を塩

素系漂白剤(5%溶液)と水で洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 技能を有する技術スタッフの使用に限る。使い捨て手袋と適

切な防護衣の使用を推奨。

安全取扱い注意事項 目、皮膚、衣服につかないように注意する。

十分な換気を行う。皮膚、目への接触を避ける。吸入や誤飲をしないこと。本製品にはヒト由来の物質が含まれる。感染症検査では陰性を示したが、感染の可能性がある生体材料として本製品を取り扱うこと。『11. 有害性情報』も参照。

保管

適切な保管条件 容器を密閉し、直射日光を避けて 2-8℃で保管する。凍結保

存は避ける。

容器包装材料情報なし

8. 曝露防止及び保護措置

管理濃度情報なし許容濃度情報なし

日本産業衛生学会

ACGIH

設備対策情報なし

保護具

**呼吸の保護**具 十分な換気を行う。

**手の保護具** 使い捨て手袋の使用を推奨。

眼の保護具 情報なし 皮膚及び身体の保護具 保護衣

9. 物理的及び化学的性質

物理的性状、形状、色など 白色~帯黄色の液体

 臭い
 無臭

 p H
 —

 引火点
 不燃性

 比重(相対密度)
 —

\_\_\_\_\_

完全に溶解する。

溶解度

MSDS00013J02 2/3

10. 安定性及び反応性

安定性 通常の保管条件下では安定

危険有害反応可能性情報なし避けるべき条件加熱、日射

**混触危険物質** 強酸、アルカリ性物質

危険有害な分解生成物 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性 情報なし 皮膚腐食性/刺激性 情報なし 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 情報なし 生殖細胞変異原性 情報なし 発がん性 情報なし 生殖毒性 情報なし 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 情報なし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 情報なし 吸引性呼吸器有害性 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性特になし残留性/分解性特になし生体蓄積性特になし土壌中の移動性特になし

13. 廃棄上の注意

**残余廃棄物** オートクレーブ処理後、感染性医療廃棄物として処理してく

ださい。

**汚染容器及び包装** 行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、オートク

レーブ処理後、感染性医療廃棄物として処理してください。

14. 輸送上の注意

国際規則

国際航空機輸送協会危険物規則 該当しない 国際海上危険物規則 該当しない

国内規制

陸上「鉄道/道路」該当しない内陸水路該当しない

**輸送の特定の安全対策及び条件** 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のな

いように積載し、水濡れ及び荷崩れの防止を確実に行う。 容器が壊れやすいので慎重に取り扱うこと。凍結させないこ

と。

15. 適用法令

適用される法規制 該当しない

16. その他の情報

**一般的注意** ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見

地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するも

のではありません。